



Empathy(共感力)

校訓：進取・創造・雄飛

発行 令和7年10月29日
那覇市立鏡原中学校
学校だより6号

「2学期スタート」

校長 望月雄紀

2学期がスタートしました。秋休みに大きな事件事故もなく2学期を迎えられたことに安堵しています。学校では、来月早々に開催される駅伝久米島大会の早朝練習や校内合唱コンクールの練習の歌声が校内に響き、活気があふれております。3年生は、21、22日の2日間模擬テストが行われ、学年フロアーはピリッとした空気が漂っていました。

ここで、1学期終業式、2学期始業式の各学年の代表の挨拶を抜粋して紹介します。

終業式

【1学年代表 石原海成さん】

「目標に向かって自分で考えて、気づいて行動する」を学年目標に挑戦してきた。知の側面：単元テストに向けたテスト勉強、課題の提出、しっかり考えた振り返りをした。徳の側面：先輩との仲が保てるようになったが、「親しき仲にも礼儀あり」を忘れずにいく。体の側面：部活動の朝清掃と朝練に遅刻、早寝早起きを意識、規則正しく健康に気を配る。1学期の課題点は、「み・そ・あ・じ」を守れていないこと。特に「じかん」。2学期は3分前入室1分前着席を守ろう。合唱コンクールでは学年・クラス全体で協力が大切。進路を意識して選択を増やすためにチームコットン・キャンディーで協力していきましょう。

【2学年代表 小峯元気さん】

4、5月当初はチーム担任制の導入で慣れない日々。6月鏡原フェスタ競技の部は学級の絆を深めるいい機会になる。7月は各学級の課題点と改善点話し合い。部活動の面では、県大会にあと一步届かなかったのが、悔しさを忘れずに来年はがんばりたい。2学期の修学旅行を一番の思い出にするためには全力で楽しみながらルールも守る。2年生は行事に全力で取組めることは良いが、授業態度が悪い、ルールを守らないことは悪いところ。もう一度気を引き締めていきたい。

【3学年代表 安里小梅さん】

1日1日が濃く、充実した学校生活を送っている。チーム担任制の導入で不安や緊張もあったが、一人一人が責任を持って動くなど、最上級生らしい行動が見られた。行事の面：校外学習が強い印象。学年委員として企画から運営に

関わり、より一層の責任感と達成感を感じた。勉強の面：受験生としての自覚が高まり、進路の話が増えた。自分のレベルがわからず焦りがあったが、提出物や単元テスト、各種検定にしっかり向き合い、余裕を持って高校入試に挑みたい。この半年で成長できたことは、知の側面：授業の理解が深まった。ノートまとめに力を入れ、見返してもわかることを意識。徳の側面：たくさんの人とコミュニケーションがとれた。クラスメイト、他のクラス、他学年、チーム担任制なのでたくさんの先生方。体の側面：部活動やハリー参加が継続できた。継続性や自主性を養うことができた。勤の側面：学年委員や生徒会執行部としての活動で、新たな視点や学びを得た。

始業式

【1学年代表山本菜々海さん】

学校生活にも慣れ、中学校生活を楽しんでいる。知の側面：フォースイトアプリを活用し計画的に課題や勉強をすることで、結果につなげることができた。家庭学習に予習を取り入れ、余裕を持って授業を受ける事ができた。徳の側面：6組は言葉遣いや休み時間の過ごし方に悪い場面があった。2学期には改善していきたい。体の側面：部活動をがんばりたい。適度な運動、十分な睡眠、栄養バランスの良い食事の徹底。勉強と部活動の両立で継続力を高めたい。

【2学年代表 城間紗良さん】

1学期は勉強や部活動、行事に一生懸命に取り組めた一方で、「身なりの乱れ」が課題。2学期には注意される前に、互いを思いやる声かけで、自主的に高め合いたい。特に修学旅行では、マナーを守って安全で楽しい思い出をつくりたい。勉強も学校生活も、自分の意識次第で大きく成長できる学期。中堅学年として責任を果たし、下級生の模範になれるよう姿勢を正していきたい。

【3学年代表 仲宗根大貴さん】

2学期に頑張りたいことは、諦めないこと。これまでは悪い点を取って諦めていたが、今後は悪い点の理由を分析し、解き直しの徹底を行う。改善策を立てる。自分の夢に向かって主体的に行動し、何事にも粘り強く挑戦していきたい。3年生のみんながそれぞれの夢を叶え、笑顔で卒業できるように、1日1日を大切に実りある学期にしていきたい。